



「孤独・孤立対策に関する地域連携推進モデル調査事業」への参加

概要	政府の総合経済対策事業の一つである「孤独・孤立対策に関する地域連携推進モデル調査事業（地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進事業）」の第一次取組団体に座間市が選ばれました。
同事業	地方における孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの整備を後押しするとともに、地域における孤独・孤立問題に対する活動や分野横断的で先駆的な活動へ支援を行い、地方公共団体の取り組みを強化する調査事業です。
内容	<p>市では、相談者の複合的な生活課題に対応するため、LINEを用いた啓発や相談をアウトリーチで実施、啓発のための学習会の開催、相談機関やNPOなど支援団体へのヒアリング、就労支援の強化、アートなどでつながる場の創出などを検討します。</p> <p>同事業への参加は、県内では鎌倉市に続き2番目、県央地区では初の取り組みです。</p> <p>○内閣官房 地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進事業ホームページ</p> <p>https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodoku_koritsu_platform/local_platform/index.html</p>
スケジュール	内閣官房の事業説明および国から派遣予定の委託事業者と調整後、具体的な事業の展開方法を検討します。
問い合わせ先	<p>福祉部 地域福祉課 地域福祉係</p> <p>TEL 046 (252) 8247 FAX 046 (255) 3550</p>

